

省エネルギー型大気熱処理炉への更新

日本冶金工業株式会社のグループ会社であるナストーア株式会社（ステンレス鋼溶接管、高機能材溶接管の製造・販売）は、同社茅ヶ崎製造所(神奈川県茅ヶ崎市萩園：以下「当所」と表記)の大気熱処理炉を更新いたします。

1. 大気熱処理炉更新の概要

当所で保有する大気熱処理炉（2 炉）はステンレス・高機能材の溶接管の固溶化・応力除去を行うための設備ですが、省エネルギーによるカーボンニュートラルへの貢献及び高機能材溶接管(ニッケル合金，スーパーオーステナイト系ステンレス鋼，二相ステンレス鋼 等)の品質安定化を目的に、省エネルギー型大気熱処理炉（1 炉）に更新いたします。

尚、今回の更新に際しては、一般社団法人環境共創イニシアチブが取り扱う「令和 5 年度補正予算 省エネルギー投資促進・需要構造転換 支援事業費補助金」の交付が決定されています。

2. 主な仕様

対象材質：ニッケル合金，スーパーオーステナイト系ステンレス鋼，二相ステンレス鋼 等

対応サイズ：外径 13～330mm、肉厚 1.0～23.0mm、長さ 3.0～12.5m

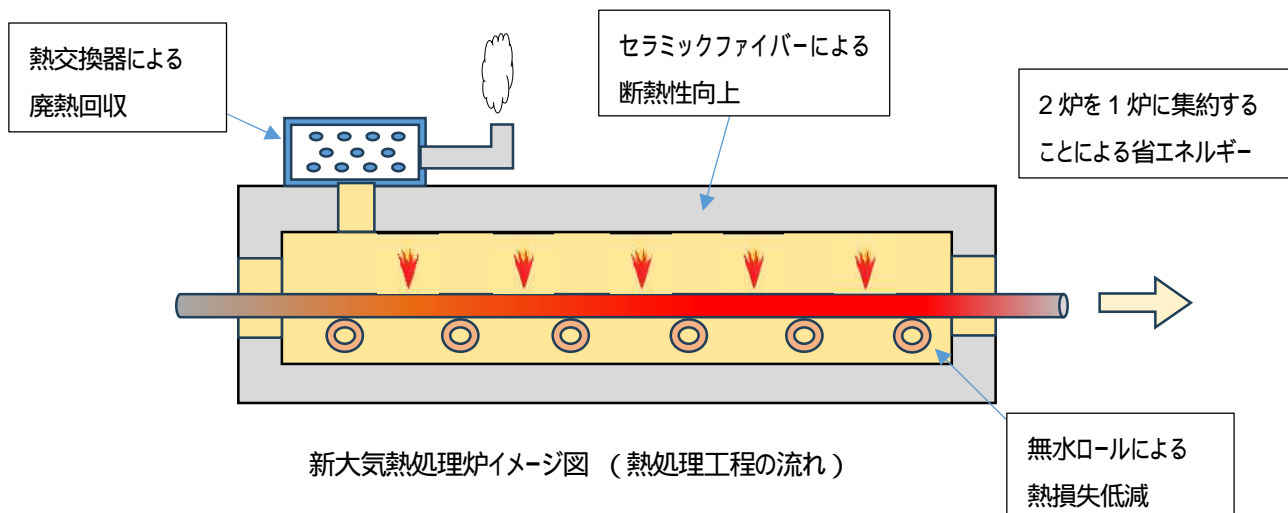
熱処理温度：最大 1200

冷却方法：水冷による急冷

3. 熱処理炉の特徴・効果

省エネ効果：炉構造の改善（廃熱回収、炉内ロール無水化による熱損失低減、断熱性の向上）及び 2 炉を 1 炉に集約すること
で省エネルギーを図り、CO₂ 排出量（319 t-CO₂/年）を削減します。

品質の安定化：炉構造の改善による炉内雰囲気均一化により、従来以上の品質の安定化を図ります。



4. 稼働予定

2026 年 8 月（更新工事は 2026 年 3 月に開始予定）

5. 投資額

約 3 億円

日本冶金工業グループは今後も省エネルギーの推進により、事業における CO₂ の排出量を削減し、カーボンニュートラルの実現に向けて努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先： ナストア株式会社：鋼管販売部 東京支店（電話：03-6895-1370）
大阪支店（電話：06-6231-4441）